

文京区アカデミー推進計画 | 第4回協議会
生涯学習分野 施策体系(案)

■新しい体系(案)

分野別の目標／基本的な方向	分科会での主なご意見	現行計画との対照	既存の事業	事業につながるご意見等
1 いつでも、どこでも、だれでも学習や活動ができる機会の提供・充実				
(1) 多様な講座や学習機会の提供・充実	○講座の拡大・質の向上に取り組んでほしい。	1-(1) 2-(1)・(2)	・アカデミー文京での各種講座 ・企業連携講座 ・大学キャンパス講座、学長講演会	・学習機会としてのサークル活動の充実 ・国際交流・文芸・スポーツとの連携
(2) 学習や活動ができる環境の提供	○学べる場所・活動できる場所が少ない。	1-(2)	・大学連携による各種講座 ・大学施設開放(大学図書館) ・学習資料の貸出 ・予約ネットシステム	・大学への講座内容のフィードバック ・既存施設(学校等)の場としての活用
(3) ライフスタイルに応じた学習支援の充実	○子育て中の講座参加者が少ない。仕事に追われて時間の余裕がない ○興味ある講座のタイミングが合わない。土日の講座が少ない	1-(3)	・保育室対応 ・手話通訳者の配置 ・e-ラーニング ・夜間・休日の講座開設 ・学校施設の活用(余裕教室の社会的利用、夜間管理の分離) ・生涯学習の相談	・生涯学習情報の収集・発信(他部局の学習機会を含めた学習情報の体系化を含む)
(4) 地域の学習拠点としての図書館づくり	○図書館で生涯学習の情報を集約・整理し、案内してもらえるとよい。	1-(4) 2-(4)	・図書館での各種事業	・図書館が講座や活動を紹介する(レファレンス)
2. 一人ひとりの学びの成果を活かす機会の提供・充実				
(1) 主体的な学習活動を支える仕組みづくり	○講座受講後のフォローがあるとよい。 ○学んだことを活かすことへの接続について、アカデミー推進課と他の部署との連携によって、スムーズに行える仕組みづくりができるとよいのではないか。	2-(2) 2-(3) 3-(1)	・社会教育団体登録 ・サークル連絡会の支援 ・区民自主企画の講座・事業(区民プロデュース講座)	・講座のアフターフォロー
(2) 学習成果活用の場の充実	○学びをアウトプットできる所・機会が少ない。 ○大事なのはサークル同士が交流する場をより充実させることだと考えている。交流を広げる場があれば、区民自身が学び、コミュニティを広げていく。	3-(2)	・区民プロデュース講座 ・1日体験フェア	・学びのアウトプットができる機会 ・地域文化の創造をめざすワークショップ ・学習者や講座修了者に、他部局関係やNPO等のボランティア活動の場を紹介(橋渡し)＝ボランティア養成講座を経たほうがよい
(3) 人材育成・活用の推進	○区内には豊富な人材が揃っている。人材活用の機会が少ない。 ○生涯学習司を広められるとよい。	3-(3) 3-(4)	・区民プロデュース講座に対する相談 ・人材育成のための講座開催 ・各種講座・展示会の企画実施への登用 ・生涯学習支援者の登用 ・講座企画への区民参画制度(区民プロデュース講座)	・生涯学習司・インタープリターの活動の周知 ・ボランティア養成講座(学習成果をボランティアやまちづくりで活用するには、それなりの基礎知識・技術が必要なので、それを学ぶ)

3. 学びの継続を通じたコミュニティづくり

<p>(1) 学びを通じた交流・仲間づくりの推進</p>	<p>○学びを活かしたコミュニティづくり。 ○テーマ型コミュニティという考え方で、地域を超えてサークルをつないでいけるとよい。 ○団体・サークル同士の交流の機会があるとよい。</p>	<p>3-(1)</p>	<p>・1 日体験フェア ・サークル連絡会の支援 ・サークル活動の広報(地域アカデミー) ・ふれあいサロン</p>	<p>・サークルの会員募集のパンフレット ・サークル活動の広報 ・サークル同士の交流の場 ・サークル活動連絡会の機能の充実 ・コミュニティづくり・地域づくりのワークショップ</p>
<p>(2) 地域で支える学習環境の充実</p>	<p>○「ふれあいサロン」など区民の活動を増やし、活用するための仕組みづくり。 — ○アカデミー文京・地域アカデミーを活用できるとよい。</p>	<p>1-(2)</p>	<p>・図書館での情報発信</p>	<p>・大学・企業施設の地域開放 ・地域アカデミーの区民運営の仕組み ・地域アカデミーで区民講師制度(町会の集会施設、学校の余裕教室など)</p>
<p>(3) 学び合いとコミュニティづくり・まちづくりにつながる学習の促進</p>	<p>○講座を受講する層が固定しがち。 ○学習・活動に使える情報がわかりにくい ○生涯学習は終わりがあるものではないので、アウトプットと同時に学ぶことも重要なのではないか</p>	<p>2-(3) 2-(4)</p>	<p>・出前講座(行政職員が地域の団体の要望に応じて講師を務める) ・「文京学」講座(文京区の歴史・文化・自然を学び、これからの地域文化を考える講座) ・区民講師制度(区民プロデュース講座)</p>	<p>・ケーブルテレビの活用 ・地域活動アカデミー(地域活動を実践している団体が講師となる講座)</p>